

第13回

鏡石あやめ祭り

6月19日(日)、鳥見山公園にて第13回鏡石あやめ祭りが開催されました。晴天に恵まれ、あやめが満開だったこともあり、約5,500人ももの来場者が訪れました。来場者は約4万株のあやめが咲き誇る園内で、満開のあやめに癒されていました。

①



①約80人が参加した「あやめウォーク」 ②あやめ株式会社による「あやめの株プレゼント」。今年も大勢の方が並びました ③出店コーナーでは今年も自転車かき氷が登場。お父さん、がんばって漕いでいます ④関係者と子ども達によるテープカット ⑤バルーンパフォーマンスも好評です ⑥風船もらって嬉しいな ⑦バルーンのおねえさんがんばれー ⑧よさこい楽しいね ⑨鏡石幼稚園・鏡石保育所・鏡踊爛會による全員でのよさこい総踊り



今月のピックアップ 司書おすすめの2冊を紹介します！



「まるごと えだまめ」

絵本塾出版

八田 尚子：構成・文

野村 まり子：構成・絵

大竹 道茂：監修

夏に冷えたビールのおつまみに添えられたりする「えだまめ」。日本人はいつから、えだまめを食べるようになったのでしょうか？

この絵本は、えだまめの育つ過程や種類、栄養や生産量など、絵やグラフを用いてわかりやすく説明しています。日本人の食卓になじみ深い「えだまめ」の歴史と秘密にせまります。



「さかなだってねむるんです」

ポプラ社

伊藤 勝敏：写真

嶋田 泰子：文

夜の海で、魚を観察した写真絵本です。魚も、やっぱり夜は眠るのでしょうか？

昼間の姿と、夜眠っている姿が違う魚や、いろいろな場所で眠る魚が登場します。

眠るということは、それだけ天敵に襲われる危険性も高いということ…。それぞれの魚が襲われないように工夫しながら眠る姿が見られます。

図書館からのお知らせ

●スペシャル展示コーナー「自由研究」

毎年、なにを研究テーマにしようかとお悩みではありませんか？そんな時はぜひ図書館へ足を運んでみてください。台所でできる楽しい科学実験や、昆虫・植物の観察の仕方の本、天体観測や星座の本、学年に応じた工作の本など、夏休みの宿題や自由研究にうってつけの本がそろっています。研究テーマは決まっているけれど、どんな本を探して参考にすればよいかわからないという場合も、図書館職員がお手伝いして、調べたい内容にぴったりの本をお探しいたします。

●丸テーブルの展示

7月の丸テーブルの展示テーマは「大人の科学本」です。学生時代はちょっと苦手だった方でも読みやすい科学本が、現在たくさん出版されています。遺伝子の話、天体や宇宙の不思議に関する本、人体の謎にせまる本など、盛りだくさんです。最新の科学研究の成果を、平易な文章でまとめたものを展示いたします。ぜひご覧ください。

図書館での催し※すべて無料です

●7月の読み聞かせ会

読み聞かせボランティア「あゆみらい」

日時：7月16日(土) 午後2時30分～

内容：紙芝居『ピカリゴロゴロ』ほか

●おひざにだっこのおはなし会

日時：7月27日(水) 午前11時～

内容：絵本『へんしんするゆび』の読み聞かせのほか、手遊び、工作『このこ カメちゃん』など
対象：就園前の幼児と保護者の方

●図書館ニュース

第62回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書が入りました。小学校低学年・中学年・高学年、中学生、高校生の5部門です。夏休み前から貸出しを始めていますので、お早めにご来館ください。貸出中の場合は、予約をすると次に優先的に借りることができます。前年度までの各学年向けの課題図書も同時展示いたしますので、この機会にどうぞご覧ください。